

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出(近隣の天蔵海岸や稲爪神社)へは出掛ける事が出来ているが、買い物や外食への外出となると、どうしても家族の協力が必要になって来る。	出来るだけ利用者の要望に対応出来るような外出をおこなう。	利用者から行きたい場所の聞き取りを行い、可能な限り希望通りの外出を行う。	3ヶ月
2	33	当グループホームも開所してから2年が経過し、重度化や終末期の準備が必要になっている。	出来る限り、重度化、終末期の支援が行えるように準備を行う。	利用者の重度化に備えて訪問看護事業所との夜間連携を行う事を検討している。また事業所としての指針を作成する。	3ヶ月
3	40	食事の時間が忙しい雰囲気になっている。	利用者、職員が共に楽しみながら食事出来るような雰囲気作りをする。	後片付けは、利用者全員が食べ終わってからする。職員が利用者との間に入って話題作りをしながら食事をする。後片付け等、利用者の出来る所は手伝って頂く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。